

受理番号及び 受理年月日	所 管	件 名 及 び 要 旨	提 出 者
24 年－ 16 (24. 8.31)	警 察	<p><b>八橋警察署庁舎建替え計画について</b></p> <p>▶<b>陳情要旨及び理由</b></p> <p>住民の安心・安全の確保は、行政最大の使命であるが、地方においてその責務を果たす関係機関として地方公共団体、警察署、消防署等がある。</p> <p>とりわけ警察においては、駐在所警察官を通じて地域活動に溶け込み、住民からの信望も厚く、長年にわたり地域の安全・安心に大きな貢献を果たしてきたものと理解している。</p> <p>しかしながら、近年、犯罪件数の増加や多様化の傾向が見受けられるにも関わらず、合理性、効率性を追求するあまり、署の再編や駐在所の再編により、警察は地域から遠ざかりつつあるように感じられる。</p> <p>大山町は、平成 17 年 3 月に、3 町合併により誕生した。合併以前は、旧中山町は八橋警察署の、そして旧名和町、旧大山町は米子警察署の管轄であった。平成 16 年 2 月に、鳥取県警本部から署の再編計画が提示され、米子警察署管内に所属していた旧名和町、旧大山町では町、議会、町民や各種団体による反対活動を行ったが、平成 17 年から、旧名和町、旧大山町は、旧中山町と共に八橋警察署の管轄に置かれることが決定された。</p> <p>現在の八橋警察署庁舎位置は、管轄区域の東端にあたり、大山町民にとっては利便性に欠けるばかりでなく、緊急時の警察業務遂行においても、支障を来すことが予測されることから、大山町は、警察署再編後も、八橋警察署庁舎位置は、管轄区域の中心地であることが望ましいとの考えをもとに、老朽化の激しい八橋警察署庁舎の建替えの際には、管轄区域の中心地への移転を要請してきた。</p> <p>合併前の旧名和町では、警察署再編に関するアンケート調査を行い、アンケート調査で明らかになった住民の不安をもとに、</p>	<p>大山町 町長 森田 増 範 (西伯郡大山町御来屋 328)</p>

鳥取県警察本部に照会を行い、平成16年4月26日付け、鳥務発第367号「警察力強化のための組織再編計画」に関する照会に対する回答について」において鳥取県警察本部長は、「八橋警察署が管轄区域の東端に位置することで、再編によって管轄警察署が一部従来より遠くなる地域がありますが、将来、八橋警察署を建て替える際に、住民の皆さんからの意見も考慮しながら、治安上適地なる場所を選定することを考えております。」との回答をいただいた。

これらの経緯を踏まえると、当然、大山町民は、管轄の中心に位置する大山町中山地内に建設されるものと思量していたが、先般6月12日開催された鳥取県議会企画県土警察常任委員会において、鳥取県警察本部は、新たな八橋警察署庁舎の建設位置を、諸般を勘案のうえ、琴浦町赤碕付近にという決定を下された。

このことは、今後の大山町の民生安定に大きな影響を与えるとともに、警察と住民、行政、議会との信頼関係を覆す重要な問題であること、併せて建替え地の適地として列挙された、交通アクセスの利便地、海拔等の要件を適える用地は、次に示すとおり大山町内にも多く存在するところである。

八橋警察署を大山町中山地内に建設することの優位性

- 1 大山町中山地内は、八橋警察署が管轄する地域のほぼ中心に位置し、山陰道と国道9号線を結ぶ交通の要所となるところであり、八橋警察署管内で発生する事故、犯罪に迅速かつ適切に対応できる場所にあること。
- 2 大山町中山地内は、国道9号線沿線においても海岸からの標高が高いため、現在想定される以上の地震による津波が押し寄せても警察署に被害が生じる可能性がほとんどないこと。
- 3 大山町中山地内は、位置の優位性に加え、用地の取得にあたって経費の低減を図ることができるため、県民の負担を抑えることができること。

など、大山町に八橋警察署庁舎を建設する優位性は非常に高いものがあると考えている。

	<p>更に、本町においては、無償で用地の提供を申し出られた方もある。</p> <p>また、八橋警察署庁舎が本町に建設される場合には、町として用地の確保について最善の努力をいたす所存である。</p> <p>鳥取県警察本部の公表されている資料を見ると、本町における刑法犯認知件数が平成 22 年の 46 件が平成 23 年は 89 件に、窃盗犯認知件数が平成 22 年の 37 件が平成 23 年は 73 件と急激に増加している。</p> <p>また、本町には国立公園大山があるが、大山では年間を通じて登山者が多く、登山者の遭難が発生することや、春や秋の山菜が採れる時期には行方不明者が発生するケースもあり、遭難者等の救援のためには迅速な捜索が求められるところである。</p> <p>さらに、現在鳥取県では、韓国、ロシアなどと貨客船を活用した国際交流を推進されており、交流人口の増加により、大山での遭難や治安の悪化は当然想定されるものであり、それらに対しても迅速に対応する必要がある。</p> <p>6 月 12 日の鳥取県議会企画県土警察常任委員会での報告では、島根原子力発電所からの距離や警察署までの交通アクセス等も考慮されているとのことであるが、西風の強い鳥取県西部においては、中国から飛来する黄砂の事例を考えてみてもわかるとおり島根原子力発電所から 50 キロメートルであるか、60 キロメートルであるかは、大きな相違ではなく、緊急の際には、更に遠方の施設が拠点にならざるを得ないものと考えられ、原発からの距離云々ではなく日常的な警察業務を主眼に警察署を配置することが県民の望むところであり、必要とされる場所であると思慮される場所である。</p> <p>また、交通アクセスについては、現在の米子警察署の立地する位置を見ても、JR やバスの便を考慮したものとは考えられず、八橋警察署管轄内の住民が等しく利便を受ける位置に建設することが、広く県民の皆様に理解を得ることができ、さらに利便を得るものであると考えるので、大山町及び大山町議会は、さきの計画案見直しについて、先般も要望書、意見書を提出したところである。</p> <p>この度、下記の事項について、速やかに検討されるよう強く</p>	
--	---	--

		<p>陳情する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>八橋警察署庁舎は、八橋警察署管内の住民の安全・安心をより等しく保障するため、管轄区域の中心に位置し、かつ平成 25 年度末の山陰道開通により、交通便利地となる大山町中山地内に建設すること。</p>	
--	--	---	--